

申 志 報



みんなで100周年をお祝いしよう！

県立二中・那覇高校創立100周年記念式典・祝賀会

10月16日（土）午後2時



平成22年 7 月31日完成した新体育館。式典・祝賀会会場となる。

県立二中・那覇高校創立100周年記念事業期成会の設立総会が平成20年 7 月 5 日（土）午後 5 時那覇高校で行われて以来 2 年が経過しました。これまで城岳同窓会、那覇高校、那覇高校 PTA、岳友会（後援会）が協力し、記念事業を推進してまいりました。関係者のみならず一般の方々へも各委員会の取組状況を紹介し、記念事業への協力の呼びかけを行っています。

各委員会の活動状況

I、総務委員会

総務委員会は、「県立二中・那覇高校創立100周年記念式典及び祝賀会の成功」を目的とし、式典は学校、祝賀会はPTAが中心となり当日の挙行に向け事業を推し進めております。

記念式典では、沖縄県知事、教育長をはじめ多くの来賓をお招きし、節目の年に在籍する生徒（代表）と共に100周年を慶祝いたします。

記念祝賀会には、多くの皆さまに参加して頂き、祝宴を盛り上げて下さいますようお願い申し上げます。皆さまが過ごされた高校時代は、一世紀に渡る伝統と歴史の一コマです。同期生、あるいは先輩、後輩と共にご自分の過ごされた時代を回想されるのもよろしいのではないのでしょうか。メイン会場を体育館とし、グラウンドの一部も使用する予定です。

人数把握のため「祝賀会参加券」（1,000円／枚）を販売しておりますので、ご購入を宜しくお願い申し上げます。『心ひとつに 百歳をお祝いしましょう！』

（委員長 照屋 尚美）

Ⅱ、記念事業委員会

1、学力向上・受験指導

（1）学習指導支援事業（100周年記念事業として立ち上げ継続していく）

ねらい：自ら学ぶ意欲、自ら学ぶ力を身に付けさせる主体的な学習活動の支援

〈1学年〉「新入生1日進路研修会」：郊外の施設を利用し学習オリエンテーションを行なう。

●国語・数学・英語の学習の仕方を学ぶ ●自学自習を習慣化するための実践

〈2学年〉「部活生の学習支援」：自習教室の整備

●サポートティーチャーの講師料

〈3学年〉「城岳自習室」 同窓会館4F

●サポートティーチャーの講師料

（2）記念講演会（将来に向けての高い志を育て意欲の高揚を図ることを目的とする）

（3）授業力向上支援事業（3年間は継続する）

●県外研修「授業力向上セミナー」 県外予備校での受験指導法を学ぶ

●校内研修「受験指導の研修会」 夏季休業期間中に講師を招いての校内研修

2、国外留学補助（100周年記念事業として立ち上げ継続していく）

3、奨学金の給与（3年間は継続する）

●在校生奨学金 ① 選択模試の代金補助 ② 経済的に厳しい生徒への学費補助

●大学合格者への奨学金

そのほか、100周年記念事業の目玉として次のことが実施される。

① 在校生及び同窓生の出演による100周年記念芸術祭

② ワゴン車、マイクロバスの購入

③ プール温水化ボイラー設置

④ 吹奏楽器やマークリーダ購入等備品の整備

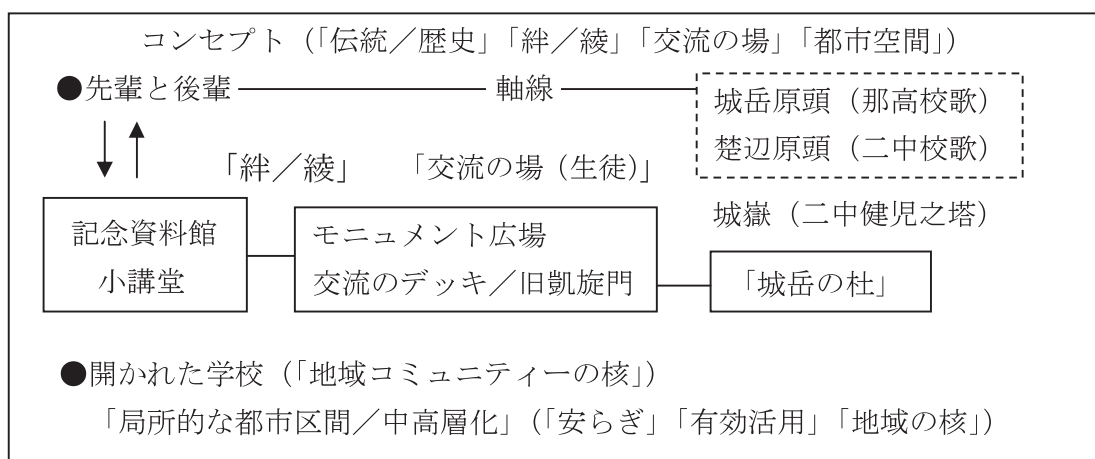


（委員長 源河 徳博）

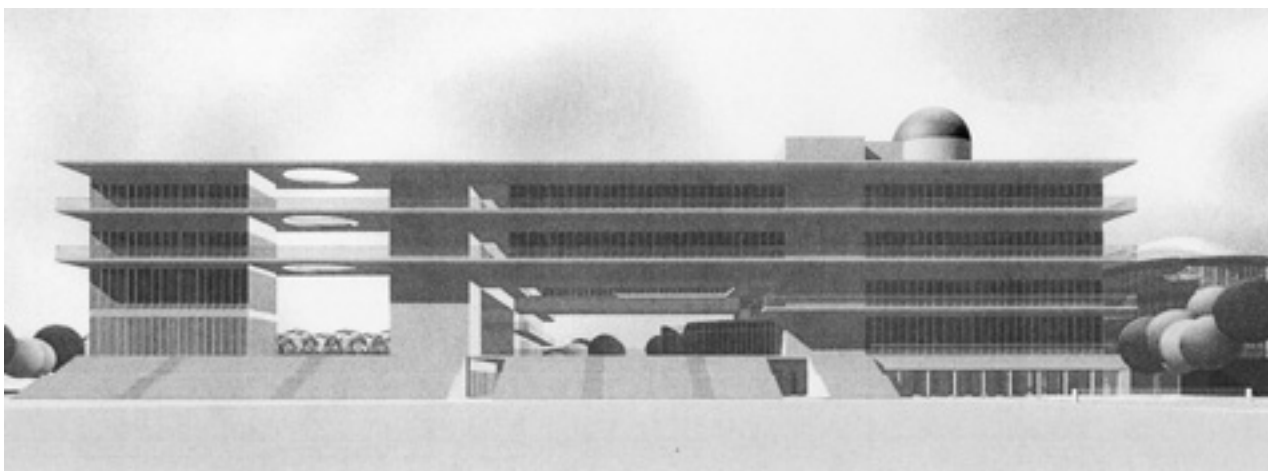
＜将来構想部会＞

青春時代を過ごしたこの地「城岳」は、二中・那覇高生の「心の故郷」であり、その麓に聳え立つ母校の「学舎」に寄せる同窓生の思いは一層強く蘇る。それは学校施設が「教育の場」と同時に、同窓生にとっては「カミング・ホーム」に見られる母校回帰の場であり、先輩と後輩の「絆を結ぶ場」でもある。また、学校施設の意味するものは、「人生鍛錬の場」でもあり、その教育効果を上げるためにも施設の充実が重要なことはいうまでもない。

そこで、母校の創立100周年を迎えるにあたり、これまでの歴史の中で育まれ、内外に存在する「二中・那覇高のSI (School・Identity)、いわゆる共通認識としてのブランド・アイデンティティの具現化を目指した「学校施設の将来構想」を、同窓会の建築家有志で組織する「W・G」で検討し、記念事業の一環として位置づけ、以下のコンセプトで提言するものである。



(部会長 名嘉山興武)



＜県立二中・那覇高校創立100周年記念ゴルフコンペ実行委員会＞

県立二中・那覇高校は、今年の10月16日に創立100周年記念式典を迎えることになりました。100周年記念事業期成会としましては、学校、同窓会、PTA、岳友会（後援会）が、一丸となって各方面へ呼びかけ、記念事業を成功させようと取り組んでいるところです。

そのため、資金造成を兼ねてゴルフコンペを開催いたします。

主 催：創立100周年記念事業期成会
日 時：平成22年9月20日（敬老の日）12：30～13：12までのスタート
場 所：琉球ゴルフ倶楽部（午後貸切）セミショットガン方式
予 定 組 数：48組192名予定（各コース1番、6番より6分刻みでスタート）
予約申込先：琉球ゴルフ倶楽部へ直接予約
098-948-2464（予約専用） 098-948-3470（FAX）
プレー料金：メンバー 7,300円 ビジター 12,000円
参 加 料：3,000円（表彰式の食事は食べ放題、飲物は自己負担）
順 位：ダブルペリア方式
表 彰 式：18：30 2階レストラン

豪華賞品を用意しており、プレーヤーの交流の場でもありますので、積極的にご参加をお願い致します。尚、表彰式に参加されない方に各賞が該当した場合は、代理の方で賞品の受け取りをお願い致します。

（ゴルフコンペ実行委員長 嘉納 勝）



受付担当の女子バスケット部の父母のみなさん



自己申告するプレーヤーのみなさん

Ⅲ、財務委員会

同窓会は、100周年募金を6,000万円という大きな目標を設定して取り組んでいます。10月16日記念式典・祝賀会まで2ヶ月余となりましたが、同窓会の目標達成率は46%であります。これまで、期別の説明会や理事・評議員会、総会、同期生会、同窓会HP等で募金協力の呼びかけに努力していますが、結果は芳しくありません。しかし、二中の28、30、31、33、34、35期、那覇高1、2、4、6、7、8、10、21期は、目標を既に達成しています。ご協力ありがとうございました。ところで、募金状況の不振の要因は、会員への周知が不徹底であり、特に若い卒業生の住所の入手が困難になっているからです。二中から那覇高33期までは同期生会が行われていますので、比較的住所録が整備されており、これからの取り組みによっては期別の目標の達成は可能だと思います。各期の幹事の皆さま、なお一層の呼びかけとご協力をよろしくお願いします。

（委員長 嘉数 昇明）

IV、記念誌委員会

記念誌委員会は7月24日午後、同窓会館で卒業生9人による座談会を実施した。座談会出席者は、新城紀秀（二中21期）、浜松昭（二中31期）、山城順子・仲井間文子（那覇高6期）、富田詢一・前原信一（那覇高20期）、森田美奈子（那覇高35期）、比屋定篤子（那覇高43期）、成底和亮（那覇高55期）の皆さん。司会進行を富田さんが務め、各期それぞれの思い出や恩師のあだな、後輩へのメッセージなど母校の過去・現在・未来について約3時間にわたって語り合った。詳細は記念誌に譲るが、今の自分は母校の影響が大きいと語られた。記念誌には、在校生、教師、さらには定時制の座談会も計画している。この外、各期の回想録、城岳人物列伝など収録を予定している。

（委員長 松島 弘明）

伝統的那覇・首里高校の野球対抗戦

去る4月11日、奥武山球場が「沖縄セルラースタジアム那覇」として装いも新たに生まれ変わり、その柿落としてとして那覇高校対首里高校の特別試合が行われた。

試合結果

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
那覇高	0	1	2	0	2	1	2	6	0	14
首里高	1	0	1	0	0	0	1	0	3	6

先取点は首里だった。初回先頭の松田が左前打で出塁、2番が犠打で送り3番の二塁ゴロで三進、続く4番仲里の中前打で先制した。2回に同点に追いついた那覇は3回、二死二塁から3番當銘が中前打を放ち逆転、さらに4番小波本の内野安打が一塁悪送球となり、二走當銘が一気に生還、追加点を上げた。その後那覇は小刻みに得点を重ね、5点リードで迎えた8回、4番小波本の右中間二塁打を皮切りに長短5安打を集中、四球、敵失も絡め打者11人を送る猛攻で一挙6点を奪い試合を決定づけた。最終回首里は粘りを見せ、無死満塁から右前適時打と犠牲フライで3点を返し一矢を報いた。

那覇は大量14点を上げ、早稲田カラーのユニフォームがダイヤモンドを駆け巡った。首里の送り込む4投手を全て攻略できたのは、16安打中11本がセンターから右という徹底した右方向へのバッティングの成果と言える。



試合前に整列する両校の選手



声援をおくる応援団

平成22年度A氏奨学資金受給者

平成22年度の城岳同窓会A氏奨学資金が次の通り決定しました。上原千恵（日本大学芸術学部放送学科）、金城裕司（沖縄国際大学総合文化学部英米言語文化学科）



上原 千恵



金城 裕司

海外留学費受給者

城岳同窓会では、在校生の国際感覚を養う教育事業を支援する海外留学制度を設けています。

毎年1名1年間の留学をサポートします。平成22年度の受給者は、3年7組伊良嶺潤（米国）に決定しました。



伊良嶺 潤

平成22年度の主な事業計画

今年度の主な事業は次の通りである。

平成22年

- ★ 4月11日（日） 奥武山野球場落成記念「那覇高・首里高野球対抗戦」応援
- ★ 4月14日（水） 平成21年度会計監査
- ★ 4月22日（木） 平成22年度理事・評議員会
- ★ 5月8日（土） 平成22年度総会並びに懇親会（ロワジールホテル）
- ★ 6月13日（日） 那覇高校・城岳同窓会共催二中前クリーン大作戦
- ★ 6月23日（水） 二中健児之塔慰霊祭
- ★ 8月25日（水） 第2回理事・評議員会
- ★ 9月1日（水） 会報16号の発行
- ★ 9月20日（月） 創立100周年記念ゴルフコンペ
- ★ 10月 第8回城岳講座「先輩からのメッセージ」
- ★ 10月16日（土） 創立100周年記念式典・祝賀会（那覇高校体育館）
- ★ 11月 第11回那覇高校・首里高校スポーツ対抗戦
- ★ 11月 第3回理事・評議員会

平成23年

- ★ 3月 第4回理事・評議員会

—— 那覇高17期同期会（一歓会） 友垣集う！ ——

私達17期生は母校が100周年を迎える節目の佳年、4回の実行委員会（委員長 宮城千尋）を経て去る6月18日（金）に、沖縄レインボー・ホテルにおいて趣向をこらした同期会を開催。当日は、恩師3名を含め県外からも多数の参加があり、母校の学舎やセピア色の卒業写真を紐解いた自作のDVD「映像は語る一歓会」の映写、当時を彷彿させる応援団の鼓舞や、「高校3年生」の大合唱……。46年前にタイムスリップして大いに旧交を温めた。



—— 那覇高校同期生会の日程 ——

平成21年	8月14日（金）	那覇高校33期同期会
	10月11日（日）	那覇高校21期還暦記念同期会
	10月17日（土）	那覇高剣友会（那覇高校剣道部OB会）
	11月8日（日）	那覇高校9期同期生会
	11月15日（日）	那覇高校29期ゴルフコンペ
	11月22日（日）	那覇高校28期大忘年会
	12月30日（水）	平成21年度那覇高校バスケットボールOB・OG大会
平成22年	1月2日（土）	那覇高校51期同期会 ～シンデレラの舞踏会～
	8月25日（水）	那覇高校25期同期会
	8月28日（土）	那覇高校39期同期会
	11月20日（土）	那覇高校36期同期会

なお、毎年同期会を行なっている期は、二中34期、那覇高1、2、3、6、7、10期及び関東城岳同窓会、関西城岳同窓会である。

写真が語る平成22年度同窓会活動報告

総会並びに懇親会 5月8日（土）（ロワジールホテル）



平成22年度予算案を審議する総会



舞台上で母校の校歌に歓呼の声を上げる二中の先輩達。
手前は那覇高卒業の皆さま



平成22年度城岳賞を受賞された那覇高校女子バスケット部

二中健児之塔慰霊祭 6月23日（水）



謝辞を述べる遺族会代表金城恒陽氏



二中健児の塔へ合祀された方々（沖縄戦没者）へ
献花をささげる。

1、学習活動

(1) 進路状況（平成22年3月卒業生総数476名）

今年の卒業生（63期）は、昨年の実績とほぼ同等の成績を収め、多くの生徒が国公立大学現役合格を果たしている。100周年記念事業での人材育成事業の取組や、進路部を中心とした指導体制が整いつつあることが功を奏していると考えられる。

ア、大学合格者

国公立大学	78名（県内 68名）	私立大学	244名（県内 157名）
短期大学	16名（県内 12名）	専門学校	92名（県内 73名）
文科省管轄外大学校	4名	国外大学	1名
その他	6名（高校専攻科等）	※現役合格率	74.4%

イ、就職状況

県内	3名	県外	2名	※就職率	100%
----	----	----	----	------	------

(2) 自習室の活用状況

3年生への城岳自習室に加え、1・2年生向け自習室を校内の教室に当てた。サポートティーチャーを配置し学習を支援している。

2、部活動（H22年3月～8月）

※6月当初 部活動加入率 70.8%

(1) 平成22年度沖縄県高等学校総合体育大会 総合第3位

(2) 全国大会出場

- ・第25回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会（平成22年3月）

城間 あゆり トータル（155kg） 第2位

- ・平成22年度全国高等学校総合体育大会出場（平成22年7～8月）

剣道 男子・女子団体 個人 栗国敬博、岡野あかり、安里比良、川満玲莉

バスケットボール女子

男子サッカー

弓道 女子個人 仲村 紗希

- ボクシング ウェルター級 金 城 大 明
- ・全国高等学校女子ウエトリフティング競技選手権大会
69kg級 城 間 あゆり
 - ・第57回NHK杯全国高校放送コンテスト
ラジオドキュメント部門・テレビドキュメント部門 奨励賞

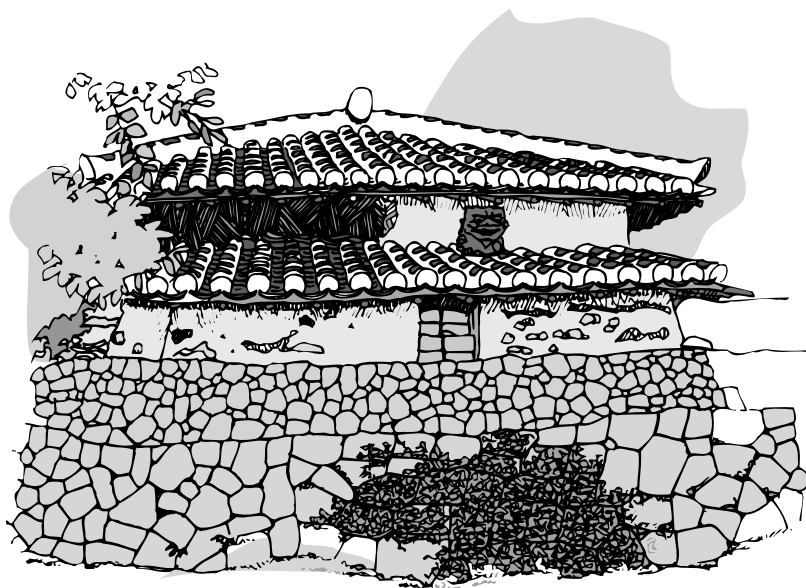
(3) 九州大会関連（全国大会出場者を除く）

- ・剣道 女子個人 宇江原 尚 子
- ・陸上 女子100m・200m 石 嶺 ゆ り
男子200m 新 崎 哲 史
男子5000m 新 垣 魁 都
男子4×100mR・4×400mR 中原義基、新崎哲史、小浜幸汰、新崎哲司
- ・水泳 男子400mR 金城登志樹、與那嶺樹、垣花賢人、宮里俊輔
男子400m・200m自由形 金 城 登志樹
女子総合 第2位 得点116点
女子400mR 山田安珠、金城唯、上原由有里、下地成美（沖縄県新記録樹立）
女子400mメドレーリレー 山田安珠、金城唯、下地成美、上原由有里
女子200・100m自由形 下 地 成 美
女子100m自由形 上 原 由有里
女子50m自由形 上 原 由有里
女子50m自由形 山 田 安 珠
女子100m背泳ぎ 山 田 安 珠（県高校新記録）
女子100m・200m平泳ぎ 金 城 唯
女子200m個人メドレー 新 垣 沙 歩
- ・ボクシング ライトウェルター級 高 良 栄 作（B級1位）
- ・第56回九州吹奏楽コンクール（平成22年8月） 32年連続出場



3. 行事

- 4月 入学式 新入生歓迎球技大会 遠足
- 5月 生徒総会 県高校総体
- 6月 二中健児の塔慰霊祭
- 7月 校内弁論大会 インターンシップ（2年生479名 160事業所）
夏休み 夏季講習
- 8月 夏休み 全国高校総体 夏季講習後期
- 9月 城岳祭 インターンシップ発表会
- 10月 創立百周年記念式典・祝賀会 芸術鑑賞会
- 11月 新人大会 高校総合文化祭 那覇首里親善野球・スポーツ大会
英語カラオケコンテスト
- 12月 芸術4科合同発表会
- 1月 大学入試センター試験 予餞会
- 2月 ネイサンヘイル交換留学
- 3月 卒業式 高校入試 修学旅行



城岳同窓会ホームページ
<http://www.jogaku.or.jp>

城岳同窓会会報

編集発行 城岳同窓会 〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-21-53 電話・FAX 098-867-2525